

各 位

上場会社名	黒崎播磨株式会社
代表者	取締役社長 伊倉 信彦
(コード番号)	5352)
問合せ先責任者	取締役常務執行役員総務人事部長 本田 雅也
(TEL)	093-622-7224)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2018年5月11日に公表した「2018年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としていた2019年3月期第2四半期連結業績予想及び第2四半期末配当予想を下記のとおりいたしましたのでお知らせいたします。また、同じく未定としていた営業利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の予想の策定を含め、2019年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	69,000	5,100	5,300	3,300	391.56
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(2018年3月期第2四半期)	58,697	3,873	4,239	2,727	323.46

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	134,000	—	9,500	—	—
今回修正予想(B)	139,000	10,800	11,000	7,200	854.30
増減額(B-A)	5,000	—	1,500	—	
増減率(%)	3.7	—	15.8	—	
(ご参考)前期実績(2018年3月期)	123,977	8,494	8,991	5,656	670.96

修正の理由

(1)第2四半期(累計)連結業績予想について

国内での堅調な需要や海外での拡販等が見込まれることから、連結売上高については、前年同四半期より増収を想定しています。耐火物原料市況の上昇傾向が続いており、損益面では厳しい状況が想定されますが、海外子会社の利益増や、工事案件の利益率改善によるファーンエス事業のセグメント利益増等が見込まれることから、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益についても、前年同四半期より増益を想定しています。

(2)通期連結業績予想について

国内での堅調な需要や海外での拡販等が見込まれることから、連結売上高については、前回発表予想を増額修正しています。耐火物原料市況の上昇傾向が続いており、損益面では厳しい状況が想定されますが、海外子会社の利益増や、工事案件の利益率改善によるファーンエス事業のセグメント利益増等が見込まれることから、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益についても、前期より増益を想定しています。

※当社は、2017年10月1日付で当社普通株式10株を1株に併合しました。1株当たり四半期純利益及び1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しています。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2018年5月11日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	100.00	—	—	—
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2018年3月期)	—	5.00	—	120.00	—

修正の理由

第2四半期末の配当予想額は、外国為替相場の動向や耐火物原料市況の動向等に関し、通期の見通しがなお不透明であることを考慮し、1株当たり100円といたしました。

なお、期末の配当予想額は未定です。2019年3月期第2四半期又は第3四半期決算発表時に判断し、開示する予定です。

※当社は、2017年10月1日付で当社普通株式10株を1株に併合しました。これに伴い、2018年3月期の年間配当金の合計は「—」として記載しています(2018年3月期第2四半期末の配当金を当該株式併合を踏まえて換算した場合、2018年3月期の年間配当金は1株当たり170円となります)。

以 上